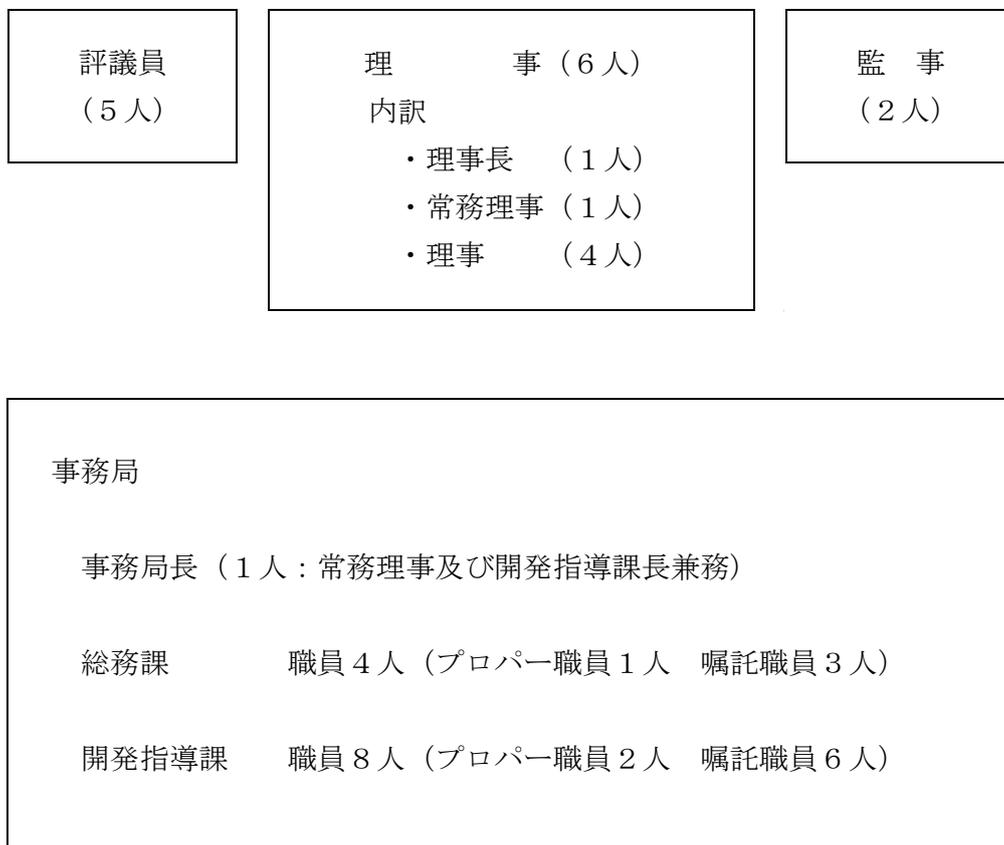


令和2年度
事業報告書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

I 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織図

(令和3年3月31日現在)



II 基本財産の造成状況

(単位：千円)

区分	平成3年度	平成5年度	累計	備考
指定基本財産	200,000	0	200,000	県出捐金
一般基本財産	0	10,000	10,000	佐賀銀行からの寄付金
計	200,000	10,000	210,000	

Ⅲ 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織等

(令和3年3月31日現在)

1 評議員名簿

氏名	役職名	備考
大川内 直人	佐賀県健康福祉部 部長	
梶原 善信	佐賀県医師会 事務局長	
時里 優	株式会社サガテレビ 総務部長	
村上 大祐	嬉野市長 (佐賀県市長会)	
本告 ミヨ子	佐賀県スポーツ推進委員協議会 副会長	

2 役員名簿

(1) 理事

氏名	役職名	備考
鍋島 恵美子	西九州大学短期大学部 名誉教授	理事長 (代表理事)
伊藤 正	社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会 副会長	
内田 健一	ゆめさが大学佐賀校同窓会 会長	
永田 潔治	ゆめさが高大唐津校同窓会 会長	
三苫 紀美子	佐賀県地域婦人連絡協議会 理事	
毛利 明彦	佐賀県長寿社会振興財団 事務局長	常務理事 (業務執行理事)

(2) 監事

氏名	役職名	備考
池田 一志	佐賀県中小企業団体中央会 参与	
市丸 孝	公益財団法人佐賀県地域福祉振興基金 監事	

3 事務局職員一覧

職 名	氏 名	採用年月日
事務局長	毛利明彦	H. 29. 4. 1
副課長	鷺崎秀行	H. 9. 4. 1
主 査	山田弘倫	H. 18. 8. 1
主 事	中溝孝博	H. 3. 4. 1
常勤嘱託職員	下村泰司	H. 26. 4. 1
非常勤嘱託職員	石橋知子	H. 26. 4. 1
常勤嘱託職員	森田由香	H. 28. 4. 1
常勤嘱託職員	鶴田照子	H. 28. 6. 1
常勤嘱託職員	宮崎 恵	H. 28. 4. 1
非常勤嘱託職員	記伊一幸	H. 30. 4. 1
非常勤嘱託職員	藤田秀政	H. 31. 4. 1
非常勤嘱託職員	江島 恵美子	H. 31. 4. 1
非常勤嘱託職員	田崎 りつ子	R. 2. 4. 1

IV 令和2年度事業報告

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

本財団は、平成26年3月19日付け佐賀県指令25第181号で佐賀県知事より認定を受け、平成26年4月1日から公益財団法人として事業を開始した。

本財団は、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、社会の各層・各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯を健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与することを目的としている。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、事業の中止も含め当初計画を大幅に変更して実施した。

I 評議員会・理事会等の開催

1 評議員会

(1) 第11回評議員会（臨時）

決議年月日 令和2年4月6日（書面）

決議事項 ①評議員の選任

(2) 第12回定時評議員会

決議等年月日 令和2年6月9日（書面）

決議事項 ①令和元年度決算の承認

②次期役員（理事、監事）の選任

報告事項 ①令和元年度事業報告

2 理事会

(1) 第23回理事会

日 時 令和2年5月26日 13時30分～14時55分

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室

出席者数 理事6人 監事2人

決議事項 ①令和元年度事業報告及び決算の承認

②次期役員（理事、監事）候補者の選定

③第12回定時評議員会の実施

報告事項 ①新型コロナウイルス感染症への対応状況

②理事長職務執行状況

③常務理事職務執行状況

(2) 第24回理事会

決議年月日 令和2年6月9日（書面）

決議事項 ①理事長の選定

②常務理事の選定

(3) 第25回理事会

日 時 令和2年8月19日 10時00分～11時05分

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室

出席者数 理事5人 監事2人

決議事項 ①令和2年度事業計画書及び収支予算書の変更の承認

②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団就業規程」の一部改正の承認

(4) 第26回理事会

日 時	令和3年3月22日 13時30分～14時55分
場 所	佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室
出席者数	理事4人 監事2人
決議事項	①令和3年度事業計画書及び収支予算書の承認 ②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団職員給与規程」の一部改正の承認
報告事項	①理事長職務執行状況 ②常務理事職務執行状況

3 監事監査

日 時	令和2年5月19日 13時15分～15時00分
場 所	佐賀県在宅生活サポートセンター 2階 交流プラザ
出席者数	監事2人、常務理事1人
監査事項	令和元年度事業報告及び決算

II 事項別事業内容

(1) 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

(ア) インターネットによる情報収集提供事業

財団のホームページを通じて、高齢者に必要な生活情報や財団イベント情報などを、見やすく分かりやすい内容で紹介。

①財団ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・ 財団の具体的な事業内容等の紹介・ 各種講座・イベント等の案内、その他各種報告書・ ゆめさが大学卒業生等高齢者の社会活動紹介 等
②他機関のホームページとの協調等	<p>以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生涯学習関係機関（アバンセ等）・ 健康長寿ネット（長寿科学振興財団）・ 相談機関（弁護士会、社協等）・ 行政機関（国、県等）

(2) 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

(ア) 介護予防推進事業「佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業」

①事業内容

高齢者がボランティア活動を通して、生きがい・健康づくりに取り組むことで、自身の介護予防につなげることを目的として、高齢者（登録した活動者）が援助を必要とする高齢者をサポートすることによって、ポイントを受け取り、そのポイントに応じて換金できる制度(サポーター事業)を構築し、全県的な取組みに向け事業を推進した。

また、コロナ禍で施設訪問が難しくなり、その対応としてオンライン利用による活動支援を実施した。

②サポーター事業の受託

(事業委託者：佐賀中部広域連合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、市町が行う介護予防事業のボランティア活動、オンライン利用による演芸披露
- ・活動場所 活動受入施設として登録した高齢者福祉施設等 99ヶ所
- ・活動者登録 985人（新規：463人、辞退：98人）
- ・登録研修会 83回
- ・活動実績 活動者数 334人、延べ活動日数 4,913日
- ・交付金支給者 331人

(事業委託者：杵藤地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 79ヶ所
- ・活動者登録 590人（新規：35人、辞退：28人）
- ・登録研修会 12回
- ・活動実績 活動者数 135人、延べ活動日数 1,576日
- ・交付金支給者 135人（換金 109人、指定寄付 26人）

(事業委託者：鳥栖地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 34ヶ所
- ・活動者登録 182人（新規：17人、辞退：3人）
- ・登録者研修会 13回

- ・活動実績 活動者数 58人、延べ活動日数 610日
- ・交付金支給者 55人

③佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業（県補助事業）

全県的な取り組みを推進するため、各市町の介護保険担当課、各保険者と連絡調整、を行った。

- ・県内未実施地区（伊万里市、有田町、玄海町）との連絡調整
- ・各市町が実施している介護予防事業についてポイント制度活用検討を要請、助言

④普及啓発

- ・市町役場、公民館にパンフレット・ポスターの配布
- ・研修会の実施
 - 12月2日 かたらい(鹿島市) 66名
 - 12月9日 ほほえみ館(佐賀市) 51名
 - 12月23日 こすもす館(みやき町) 20名
- ・介護及び介護予防に関するイベント等でのブース出展
- ・テレビ、ラジオを活用した広報
- ・オンライン利用による活動支援（マジック、楽器演奏などの演芸披露） 4回

(イ) 高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として会議室の提供（佐賀県在宅生活サポートセンター）、印刷サービスを行っている。

（令和2年度の実績）

- ・交流プラザ、研修室の貸与
 - 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため施設利用制限が講じられたことから貸与実績なし。
- ・印刷サービス
 - 利用団体等数：述べ174団体等

(3) 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

(ア) ゆめさが大学運営事業

①事業内容

高齢者の生きがいと健康づくりのため、学習意欲や満足度を高める講座等を実施するとともに、社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成を目指し、卒業後にスムーズに地域活動に取り組むためのインターンシップとして地域活動の実践演習「やってみよう」を実施した。

○コロナ禍への対応

- ・開講時期を例年の4月から9月に延期
- ・講義会場での感染対策を徹底（健康チェック、手指消毒、机等の除菌等対策）
- ・開講延期中の学生への情報提供（ウェブ講話の掲載、ゆめさが大学だよりの発行）

②基礎課程（10期生：令和2年度入学生）

・講義数

年間20日×2講義（@2時間）＝40講義（80時間）

・在籍者数 8月27日（入学式）時点

学校	在籍者数
佐賀校	120人
唐津校	45人
鹿島校	42人
鳥栖校	52人
計	259人

・入学式

期日 令和2年8月27日（木）

会場 佐賀市文化会館中ホール

・学習内容

学習領域	学習事項
ふるさとの歴史と現代社会	・国際社会と日本 ・佐賀の七賢人 ・佐賀県概説史 ・幕末明治の唐津と耐恒寮 ・佐賀農業のいま ・政治と社会のうらおもて ・有明海の自然と野鳥 ・日本一の乾海苔生産とそれを支える生産技術 ・玄海の魚たち
シニアのくらしの知識	・かがやいて生きるために ・交通安全 ・遺言の書き方 ・シニアの福祉 ・くらしを守る防災 ・くすりと健康 ・とっさの手当や予防に役立つ知識 ・サプリメント ・機能するカラダ作り ・今日からできる楽しく脳トレ ・歯の健康 ・心の健康 ・身体の仕組みと健康 ・生活習慣病と予防 ・他人には聞けない排泄の悩み ・認知症予防の食事スタイル ・暮らしの中の消費問題 ・レクリエーション ・民謡入門

心豊かに文化・芸術に親しむ	・音楽に親しむ ・伝統工芸（尾崎人形） ・アジアの文化に触れる（韓国） ・佐賀の陶磁器文化
社会活動の基礎知識	・ボランティアとは ・生涯学習の勧め ・仲間づくり ・伝承遊び ・話し方のコツ

③実践課程（第9期生・平成31（令和元）年度入学）

・講義数

年間20日×2講義(@2時間)＝40講義（80時間）

・在籍者数 8月27日時点

学校	在籍者数
佐賀校	120人
唐津校	34人
鹿島校	46人
計	200人

・卒業式

期日 令和3年3月26日（金） ※大学院修了式と合同開催

会場 SAGAサンライズパーク総合体育館 大競技場

卒業生 184人

・学習内容

学習領域	学習事項
ふるさとの歴史と現代社会	・ニュースが生まれる現場から ・環境問題を考える ・佐賀の歴史（人物史） ・考古学から見る佐賀の特質 ・佐賀の現代史 ・佐賀の民俗学 ・佐賀錦と大隈重信 ・近世初頭に見る佐賀の女性群像 ・市村清の人的ネットワーク ・葉隠を学ぶ ・龍造寺氏から鍋島氏へ ・歴史に見る経済学 ・武雄の蘭学と佐賀藩の近代化 ・唐津ゆかりの作家たち ・肥前風土記の中の恋物語
シニアのくらしの知識	・佐賀の気象-想定外の災害に備える ・子育て支援とボランティア ・転倒予防筋力トレーニング法 ・調理実習 ・発酵食品
心豊かに文化・芸術に親しむ	・絵手紙入門 ・佐賀の焼き物 ・伝統工芸（名尾和紙）
社会活動の実践・体験	・公民館講座 ・先輩達の「やってみよう」に学ぶ ・中心市街地活性化への取り組み
やってみよう（体験学習）	実践課程の学生が小グループに分かれて、地域活動を体験した。 地域活動のノウハウを学び、また、自らの可能性を発見し、卒業後の地域活動に役立てる。 【佐賀校】 ・歴史ウォーキング ・列車で行こう珍しかとこ（JR駅周辺マップ） ・古民家カフェ ・ゆめさが音楽クラブ（施設訪問）

	<ul style="list-style-type: none"> ・そば打ちクラブ（地域でのそば打ちの指導等） 【唐津校】 ・ゆめからレインボー9（ナイン） ・島めぐり ・植生調査グループ ・ゆめおくり隊（折り紙などを送り、施設訪問） 【鹿島校】 ・海岸清掃 ・名水めぐりマップ（県内各所の名水といわれる湧き水を紹介） ・そば打ち ・古城巡りマップ
--	---

④大学院

・講義数

年間20日×2講義(@2時間)＝40講義（80時間）

・在籍者数

学校	在籍者数
佐賀校	135人
唐津校	36人
計	171人

・入学式 コロナ禍による会場内の人数制限のため参列なし

・修了式

期日 令和3年3月26日（金） ※実践課程卒業式と合同開催

会場 SAGAサンライズパーク総合体育館 大競技場

修了生 167人

・学習内容

学習領域	学習事項
ふるさとの歴史と現代社会	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオテクノロジー ・国際社会と日本 ・維新150年のLegacyとTop runner～佐賀の洋画家 ・佐賀の経済史 ・佐賀の七賢人（近代化を成し遂げた先人たち） ・佐賀の人物史 ・佐賀の富豪たち ・佐賀錦 人間国宝古賀フミ ・唐津・松浦の伝統・文化 ・唐津・東松浦の近現代史 ・耐恒寮をめぐる人達、近代化の側面 ・日本の製菓王 森永太郎 ・人はなぜ宇宙を目指すのかー宇宙開発の歴史とこれからー ・世界を旅する時間 ・地域づくりと国際協力

	<ul style="list-style-type: none"> ・仏教(仏陀の言葉) ・未来へつながる新技術 (AI、IoT) ・有明海の成り立ちとこれから ・虹の松原 ・世界史 (スーパーティーチャー講義)
シニアのくらしの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマテラピー ・ストレスケア ・生活に役立つ漢方講座 ・暮らしに添える彩り (カラーコーディネート) ・ウォーキング ・ロコモ予防 ・長寿と食を科学する ・エンディングノートの書き方 ・知っておきたい法律の豆知識 ・高度救命救急センター ― 生と死の交差する戦場で ・心と体に優しい重粒子線がん治療
心豊かに文化・芸術に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸実習「大川組子」 ・世界遺産「能楽」を楽しむ
社会活動のために	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化を考える ・地域活動相談会
選択講座	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史 <ul style="list-style-type: none"> ・名護屋を旅立つ武将たち ・佐賀の歴史に見る仏像 ・日本薬学史と野中鳥犀圓 ・”日本資本主義の父” 渋沢栄一 ・大隈重信 ・安永田遺跡－鳥栖は古代もテクノポリスだった－ ・山城と古墳が築かれた 謎の7世紀 ・健康 <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル薬膳茶で元気に！ ・セルフマッサージ ・血管年齢を若く保つためには ・太極拳 ・酔の健康～酸っぱいだけではない酔の話～ ・脳もからだもイキイキ ・運動教室 ・陶芸 <ul style="list-style-type: none"> ・成形(手びねり・紐づくり) ・成形(板づくり) ・成形(自由製作) ・絵付け、施釉 ・講評、九陶館内見学

⑤公開講座

目 的	一般県民を対象にした「ゆめさが大学」公開講座を開催する。 テーマ：「生涯現役・介護の仕事理解促進」 生産人口が減少する中で、元気な高齢者に介護を支える人材として活躍してもらえるよう講演会や研修会の開催を通じて、介護の仕事に関する「魅力」「やりがい」を発信する。
内容（共通）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 著名人講演会 (介護等の経験のある著名人、介護関係者等) ・ 基調報告（地域における介護の現状） ・ リーフレット配布（介護の現状と課題） ・ サポートエリアやゆめさが大学の紹介コーナー設置 ・ アンケート調査（回答 650 件、回答率 54.3%）
対 象	一般県民
第 1 回	<p>介護の仕事講演会</p> <p>令和2年10月30日(金) 佐賀市文化会館大ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 講師：キャスター 草野 仁 ・ リーフレット配布（介護の現状と課題） ・ サポートエリア、ゆめさが大学の紹介コーナー設置 ・ アンケート調査 (回答 353 件、回答率 54.3%)
受 講 料	無料
聴 講 者 数	650人

*新型コロナウイルス感染症感拡大の影響により計画していた第2回以降の講座は中止した。その講座計画の内容は次のとおり。

回 数	内 容
第 2 回	令和2年度鳥栖地区介護の日フェスタ「記念講演会」（仮称） 令和2年11月上旬～中旬 上峰文化ホール 講師：未定
第 3 回	第10回小城市福祉大会「記念講演会」（仮称） 令和2年11月14日（土）小城市保健福祉センター多目的ホール 講師：キャスター・エッセイスト 南 美希子

第 4 回	令和2年度唐津市ボランティアステップ講座（仮称） 令和2年12月20日（日）唐津市文化体育館文化ホール 講師 フェイスUP サロン ハナ代表 山本 笑子
第 5 回	第10回嬉野市社会福祉大会「記念講演」（仮称） 令和3年2月13日（土）嬉野市社会文化会館文化ホール 講師：タレント 山田 たかお
第 6 回	市民公開講座 武雄市民大学開校10周年記念講演会（仮称） 令和3年2月17日（水）武雄市文化会館大ホール 講師：医師・作家・諏訪中央病院名誉医院長 鎌田 實

⑥学校見学会（オープンキャンパス）

ゆめさが大学へ入学を希望する者が、大学の魅力を感じ、入学に対する不安をなくしスムーズに入学できるよう学校見学会（オープンキャンパス）を実施した。

期 日 令和3年3月4日（木）
会 場 唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」 ホール
講 義 『はやぶさ2』は何がスゴいのか分かる
～小惑星のサンプルから見える宇宙～
講 師 佐賀大学理工学部 教授、アリゾナ大学 客員教授
新井 康平

⑦鳥栖校開校（開校式の実施）

期 日 令和2年9月1日（火）
会 場 鳥栖市社会福祉会館（鳥栖市元町）

⑧ウェブ講話の公開

インターネット動画を配信して、自宅にいながらできる健康づくり・生きがいくくり情報を提供した。

講 義 タ イ ト ル	講 師
簡単筋力トレーニング	佐賀県スポーツ課 前嶋泰博
幕末佐賀藩と疫病	郷土史家 森周蔵
家庭でできる食中毒予防	佐賀県生活衛生課 高祖千裕先生
給付金に便乗した詐欺に注意	佐賀県くらしの安全安心課 (交通安全応援協力隊)
祭礼としての唐津くんち	松浦史談会 事務局長 田島龍太先生
簡単エコクッキング～旬の食材を使ったエコ料理～	調理師・ゆめさが大学3期生 平松由紀子

片付けの先にあるもの～押し入れ収納と布団の湿気対策～15:00	ライフオーガナイザー 福田孝子
戦国光秀の時代～15:00疫病退散を願って田代に祇園社を勧請	鳥栖郷土研究会 会長 藤瀬禎博

⑨ゆめさが大学だよりの発行

開講を待機している学生に対して、「ゆめさが大学だより」を発行し、健康づくり・生きがいづくり情報を提供した。

・第1号（令和2年5月）

掲載記事

校章、校歌できました
「ウェブ講話」始めます
脳トレクイズに挑戦
簡単レシピ

・第2号（令和2年6月）

掲載記事

寄稿「“人生の中盤戦？ 終盤戦？－ 還暦60歳を迎えて”」
(RKB毎日放送専務取締役 飯田和郎)
ゆめさが大学の教務紹介（佐賀）
草場公園でのガーデニングの取り組み紹介
かんたん体操
やってみよう下肢筋力アップ
缶バッチ作成中です！！
LINE公式アカウント始めました！！
脳トレクイズにチャレンジ
簡単レシピ

・第3号（令和2年7月）

掲載記事

寄稿「佐賀を彩る女達」（佐賀近代史研究会 会員 末岡暁美）
ゆめさが大学での2年間を振り返る
(ゆめさが大学8期卒業生（唐津校）古瀬義孝)、ゆめさが大学の教務紹介（唐津・鹿島・鳥栖）
インターネットでゆめさが大学講義の体験を
ゆめさが大学公式LINEアカウントにご登録ください。

(4) 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業

(ア) さがねりんピック2020

①事業内容

- ・シニアのスポーツの振興を図るとともに、明るい長寿社会づくりへの県民の幅広い理解を得ることを目的に開催。
- ・第33回全国健康福祉祭さがね大会（令和3年に開催延期）の選手選考会を兼ねずに交流大会として開催した。
- ・卓球、テニス、弓道、剣道は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、主管団体と協議の上開催中止とした。

②期 日 令和2年10月4日(日)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、11月21日(土)

③実施種目・参加者数等

種 目	参加者数	会 場	10月				11月
			4日 (日)	18日 (日)	24日 (土)	25日 (日)	21日 (土)
ソフトテニス	32人	佐賀市立テニスコート			○		
ソフトボール	160人	佐賀市健康運動センター			○	○	
ペタンク	39人	佐賀市西神野運動広場	○				
マラソン	13人	鹿島市陸上競技場		○			
グラウンド・ゴルフ	483人	佐賀市民運動広場				○	
太極拳	110人	佐賀県総合体育館小競技場					○
パークゴルフ	55人	神水川パークゴルフ場			○		
軟式野球	248人	大和中央公園自由広場			○	○	
合 計	1,140人						

④競技主管団体

佐賀県ソフトテニス連盟、佐賀県ソフトボール連盟、佐賀県ペタンク協会、鹿島市陸上競技協会、佐賀県グラウンド・ゴルフ協会、佐賀県武術太極拳連盟、佐賀市パークゴルフ協会、佐賀県軟式野球連盟

(イ) 佐賀県シニアアートフェスタ2020（第15回佐賀県高齢者美術展）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を中止した。

(ウ) 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会への選手派遣

新型コロナウイルス感染症の影響により開催が1年延期されたため、選手派遣を中止した。

(エ) 佐賀県シニア囲碁・将棋大会

①事業内容

- ・高齢者が日頃親しんでいる囲碁・将棋の腕試しと交流の場を提供。
- ・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（令和3年開催）の選手選考会を兼ねる。

②開催日 令和2年11月28日（土）10：00～16：00

③会場 佐賀市文化会館 大会議室

④参加者数 71人

・囲碁大会 45人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
16人	15人	14人

・将棋大会 26人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
13人	7人	6人

(5) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された「全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会」との連携を図った。

なお、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、全国夏会議やテーマ別会議は書面、リモート形式による方法で実施されたが、九州地区実務者研修会（沖縄県予定）は中止された。

会議の名称	時期	実施方法	内 容
全国会議	令和2年7月 令和3年2月	書 面	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告及び収支決算他 ・令和3年度事業計画及び収支予算他
テーマ別会議	令和2年11月19日	リモート 形 式	<p><テーマ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者大学の運営 ・講座等が実施できなかった場合の対応 ・感染症予防対策が難しいと思われる講座やグループワーク等の実施状況と工夫 ・来年度の開講・学生募集等 ・緊急連絡の体制等 ・広域で実施する場合の方法